

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

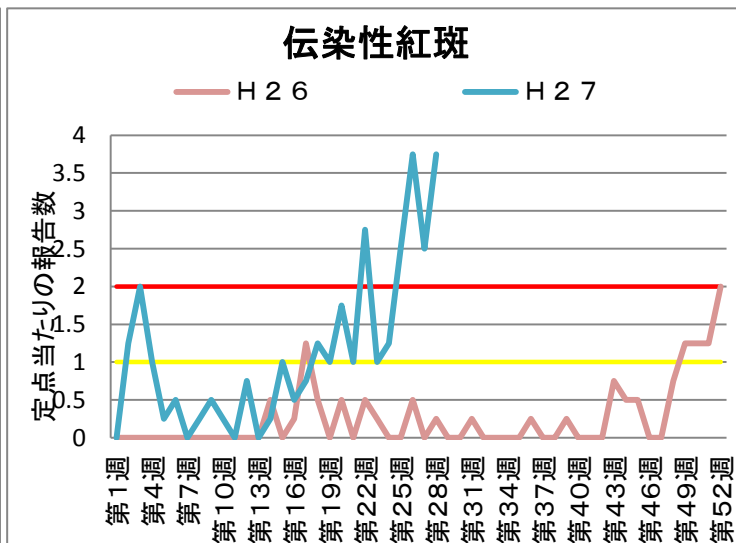
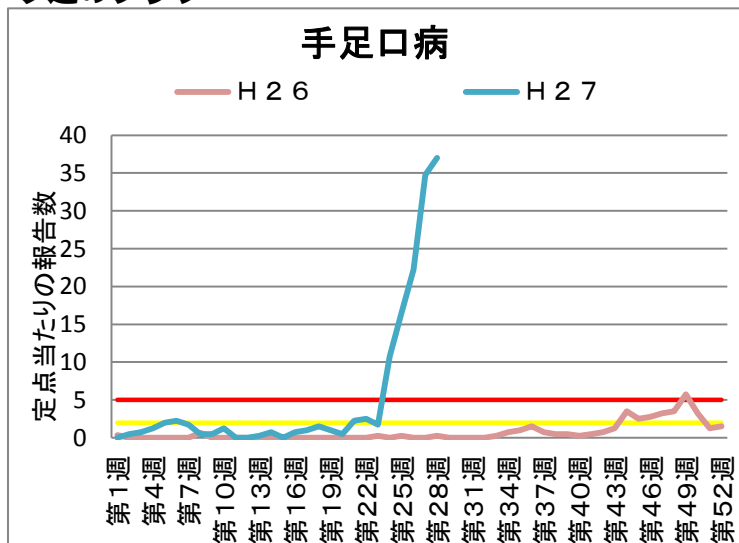
(小児科定点、インフルエンザ定点)

第 28 週 平成27年7月6日 ~ 平成27年7月12日

今週のコメント

① 手足口病はようやく頭打ちとなってきました。② 伝染性紅斑(リンゴ病)の報告も引き続き警報レベルです。伝染性紅斑は幼児、学童期に好発します。軽いかぜ症状を示した後、頬が赤くなったり手足に網目状の紅斑が出現します。発しんが出現した頃にはすでに感染力は消失しているため、対策が難しい感染症ですが、手洗い・うがいをこころがけましょう。、妊娠中の方がかかると流産することがあるので、保育園の送迎時などはマスクを装着しましょう。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	37
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	3.75
咽頭結膜熱	0.75	突発性発しん	1.75
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	百日咳	-
感染性胃腸炎	3.25	ヘルパンギーナ	2.25
水痘	1.25	流行性耳下腺炎	0.5

定点当たりの報告数 = 一週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

報告週対応表

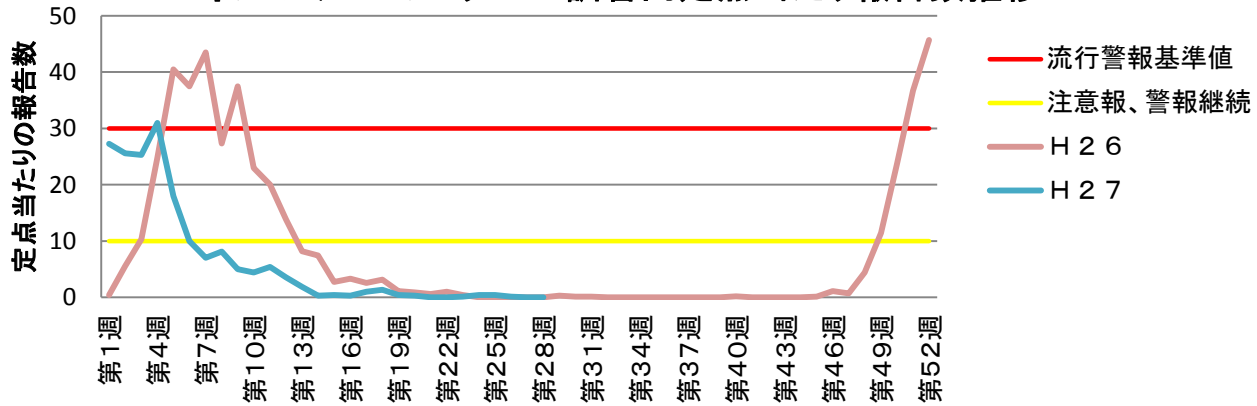
警報・注意報基準値の説明

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

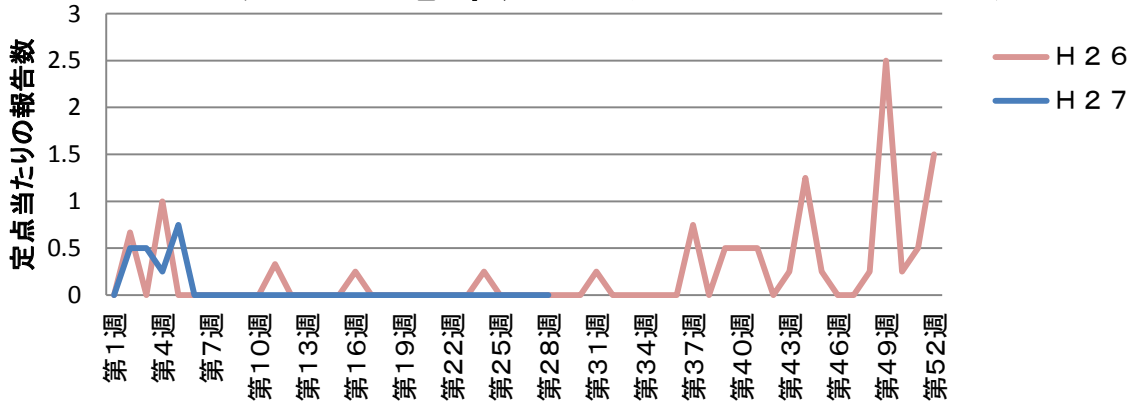
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide05.html>

定点報告による各疾病の推移

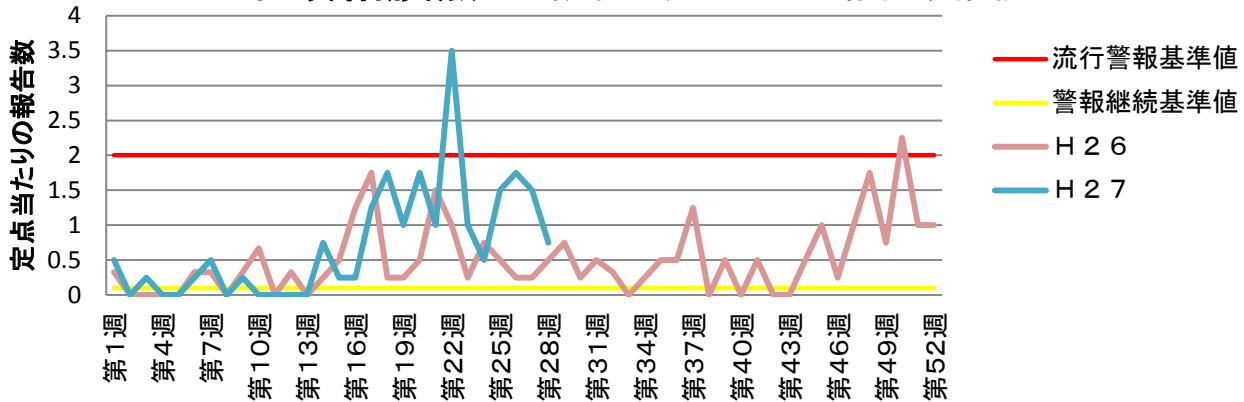
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



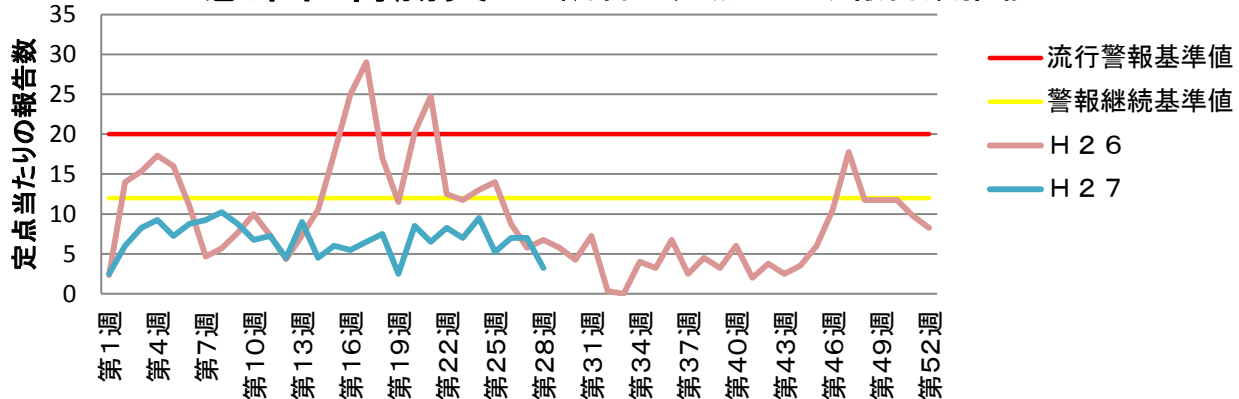
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



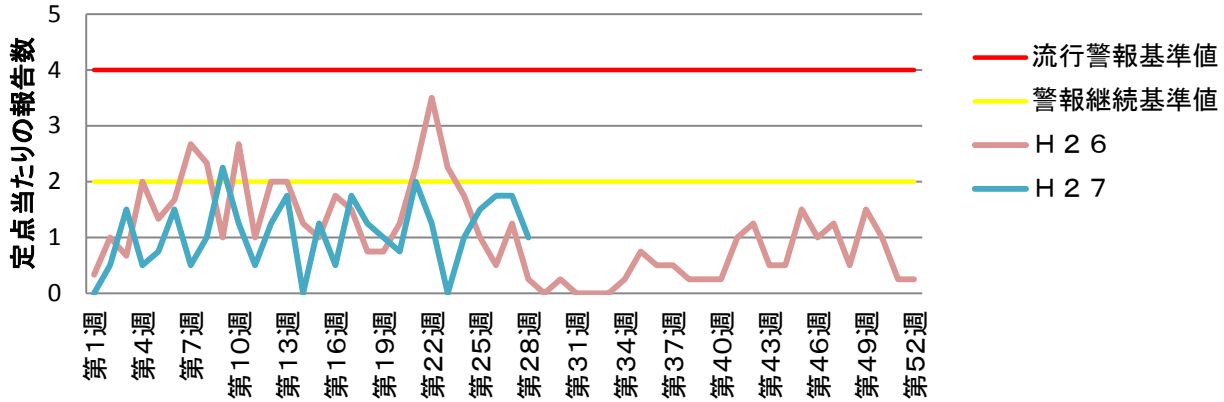
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



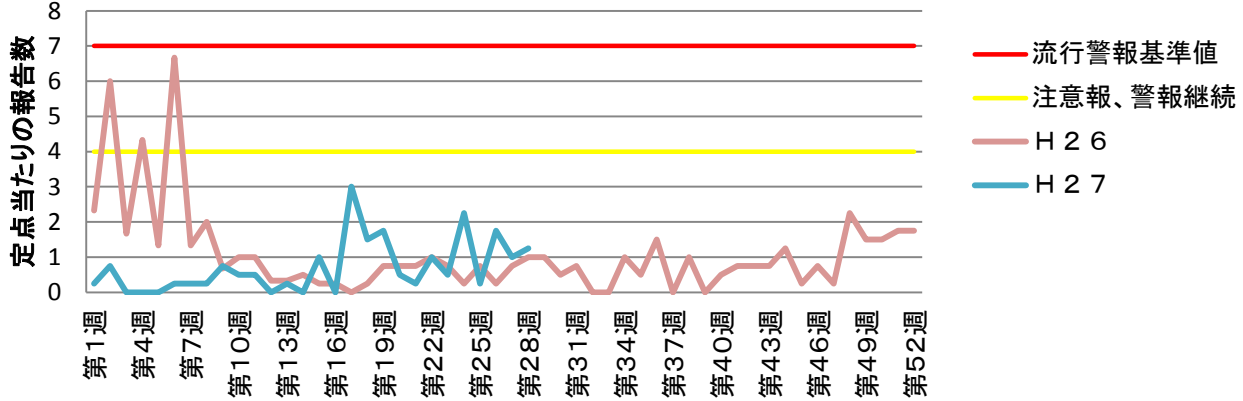
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



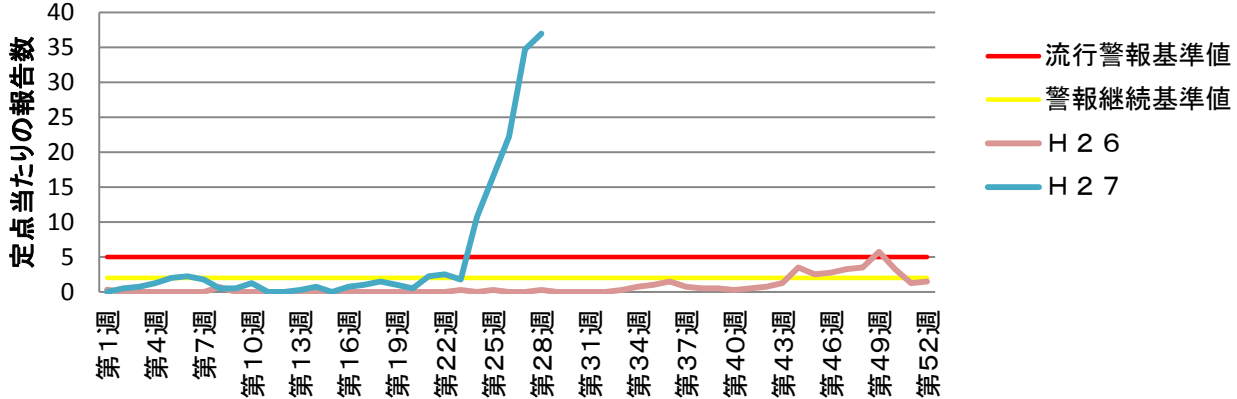
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



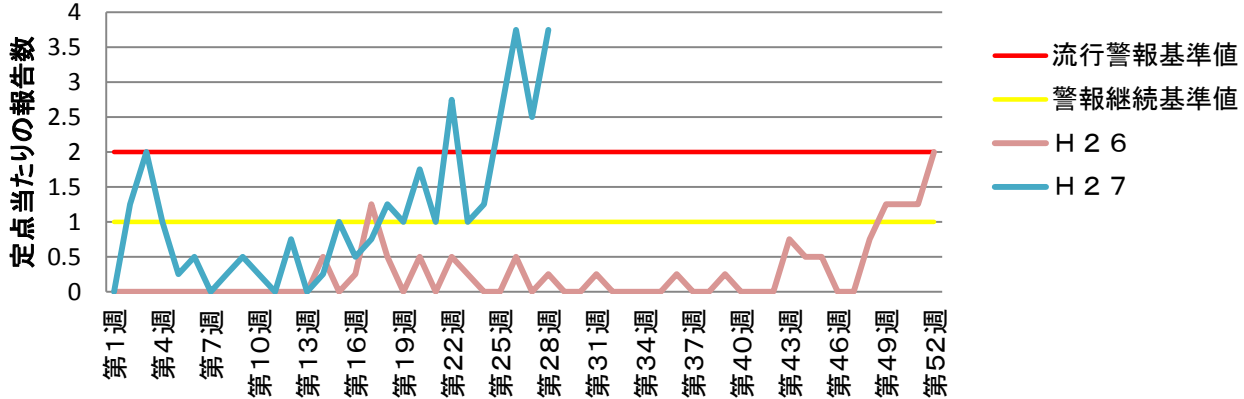
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



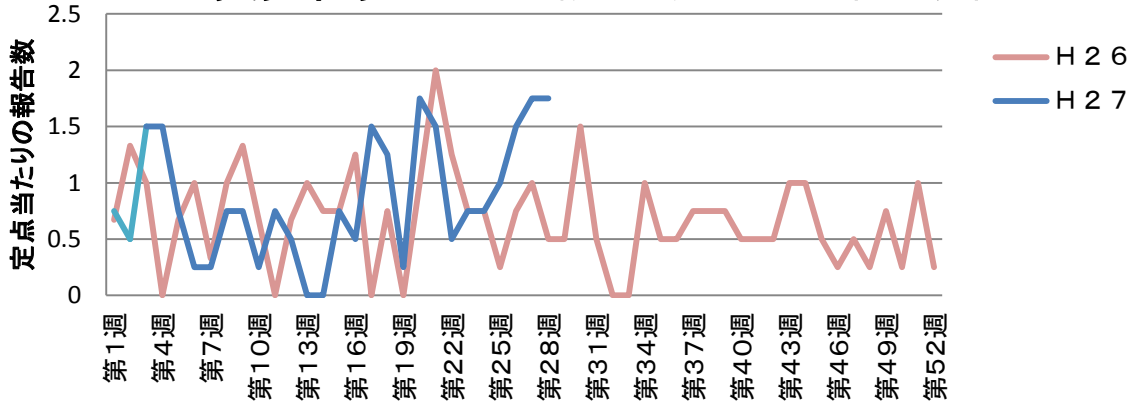
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



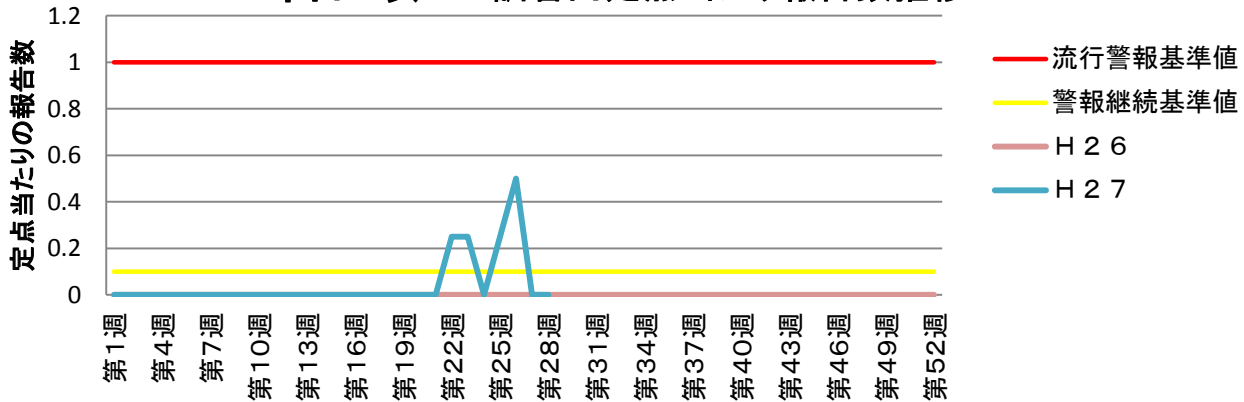
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



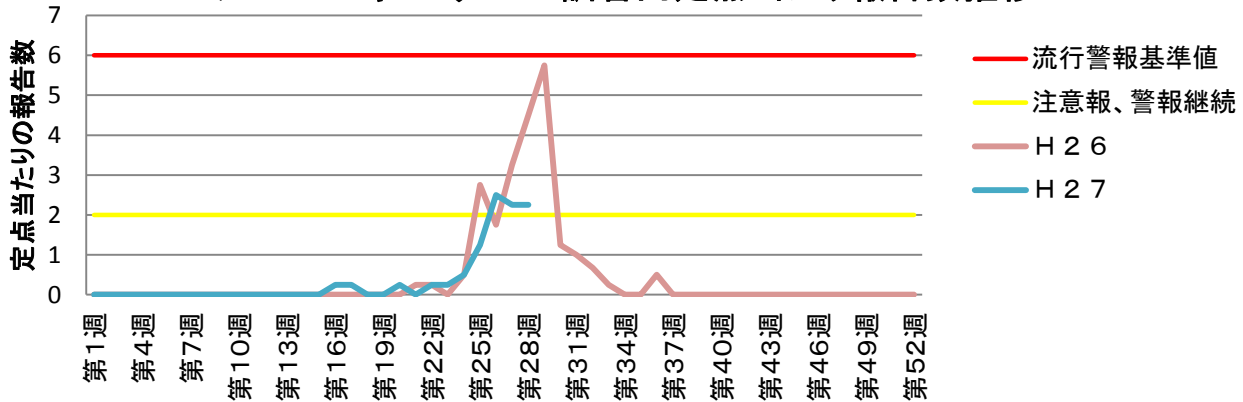
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

